福岡県内の薬局における ジェネリック医薬品の使用状況調査

福岡県保健福祉部薬務課

〇調査方法

対象施設:(社)福岡県薬剤師会

会員調剤薬局(2, 181施設)

調査方法:アンケートの配布及び回収を

(社)福岡県薬剤師会に依頼

調査期間:平成19年6月1日

~6月30日

〇結果

1,514施設が回答(69.4%)

アンケート内容

- ① 本年6月(1ヶ月間)の処方せん枚数
- ② そのうち、「後発医薬品への変更可」欄に署名等のあった処方せん枚数
- ③ そのうち、実際に後発医薬品へ変更した処方せん 枚数 (1品目だけを変更した場合も1枚と数える)
- ④ これまでに患者や医療機関との間で発生した後発 医薬品に係る問題事例
- ⑤ 後発医薬品に対するご意見

「後発医薬品への変更可」の 処方せんの取扱い状況

	本県の調査 H19.6 (n=1492 [*])		(参考) 中医協 H18.10(n=635)
	総 数	1施設あたり	1施設あたり
① 取扱い処方せん枚数	1,882,768 枚	1,261.9 枚	1,543.6 枚
		(100.0%)	(100.0%)
②「後発品への変更可」欄に署 名等のあった処方せん枚数	366,656 枚	245.7 枚	269.0 枚
		【100.0%】(19.5%)	【100.0%】(17.1%)
③ 実際に後発医薬品に変更 した処方せん枚数	17,866 枚	12.0 枚	15.6 枚
		【 4.9% 】 (0.9%)	【 5.7% 】 (1.0%)

()は①に対する割合、【 】は②に対する割合を示す

*) 回答施設(1,514)中、一部枚数が未記入であった22施設を除いた施設数

















